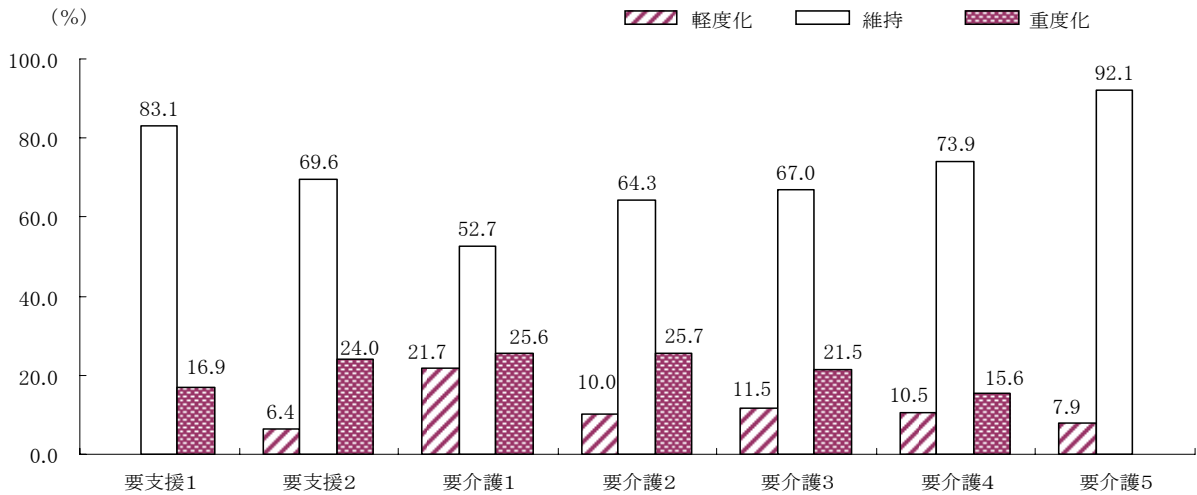


表4 年間継続受給者数の要介護(要支援)状態区分の変化別割合

(単位:%)

		平成19年3月									
		総数 (2,506.0千人)	要支援1 (206.5千人)	要支援2 (227.2千人)	経過的要介護 (20.1千人)	要介護1 (499.6千人)	要介護2 (469.8千人)	要介護3 (413.4千人)	要介護4 (365.7千人)	要介護5 (303.8千人)	
			(953.4千人)								
平成18年4月	総数 (2,506.0千人)	(100.0%)	100.0	8.2	9.1	0.8	19.9	18.7	16.5	14.6	12.1
	要支援1 (21.9千人)	(0.9%)	100.0	<b>83.1</b>	8.2	・	5.6	2.1	0.7	0.2	0.1
	要支援2 (21.1千人)	(0.8%)	100.0	6.4	<b>69.6</b>	・	12.6	8.4	2.2	0.6	0.2
	経過的要介護 (291.5千人)	(11.6%)	100.0	50.9	24.1	<b>6.1</b>	13.4	4.0	1.2	0.3	0.1
	要介護1 (788.0千人)	(31.4%)	100.0	4.7	16.7	0.3	<b>52.7</b>	18.0	5.7	1.5	0.3
	要介護2 (424.9千人)	(17.0%)	100.0	0.3	1.7	0.0	8.0	<b>64.3</b>	19.6	5.0	1.1
	要介護3 (372.0千人)	(14.8%)	100.0	0.1	0.4	0.0	1.7	9.3	<b>67.0</b>	17.9	3.6
	要介護4 (336.7千人)	(13.4%)	100.0	0.0	0.1	0.0	0.3	1.6	8.5	<b>73.9</b>	15.6
	要介護5 (250.0千人)	(10.0%)	100.0	0.0	0.0	-	0.1	0.3	1.0	6.5	<b>92.1</b>

図1 年間継続受給者数の要介護(要支援)状態区分の変化別割合



注: 要介護1の軽度化には、平成18年4月の介護保険制度改正により要支援2へ移行した受給者を含む。

図2 年間継続受給者のうち経過的要介護の要介護(要支援)状態区分の変化

